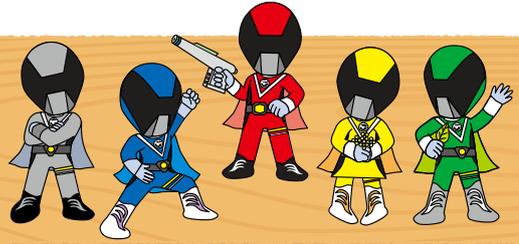


環境戦隊たはらエコレンジャー 環境けいじばん 14



水生生物調査でわかる、身近な川の水質

皆さん、夏休みには川や海、森などでたくさんの自然に触れ合いましたか？今回は、7月下旬に市内小学生と調査をした新堀川（伊川津町）の水生生物調査の結果を報告します。

水生生物調査とは、川の生き物を採集して種類を調べることで、水質を判定する調査のことです。すんでいる生き物の種類と数から、川の水の汚れの程度が次の4つの階級に分けられます。



▲調査の様子

【指標生物と水質の階級】

水質階級Ⅰ (きれいな水)	水質階級Ⅱ (ややきれいな水)	水質階級Ⅲ (汚い水)	水質階級Ⅳ (とても汚い水)
カワゲラ類 ヒラタカゲロウ類 ナガレトビケラ類 ヤマトトビケラ類 アミカ類、ヨコエビ類 ヘビトンボ、ブユ類 サワガニ、ナミウズムシ	コガタシマトビケラ類 オオシマトビケラ ヒラタドROMシ類 ゲンジボタル コオニヤンマ、カワニナ類 ヤマトシジミ、イシマキガイ	ミズカマキリ ミズムシ タニシ類 シマイシビル ニホンドロソコエビ類 イソコツブムシ類	ユスリカ類 チョウバエ類 アメリカザリガニ エラミミズ サカマキガイ

今回調査をした新堀川の柘地域では、カワゲラ類、サワガニ、コオニヤンマ、アメリカザリガニなどが確認されました。調査の結果、新堀川の水質は「水質階級Ⅰ（きれいな水）」でした。

このきれいな川を次の世代に残していけるように、私たち一人一人が川について、興味や意識を持つことが大切です。

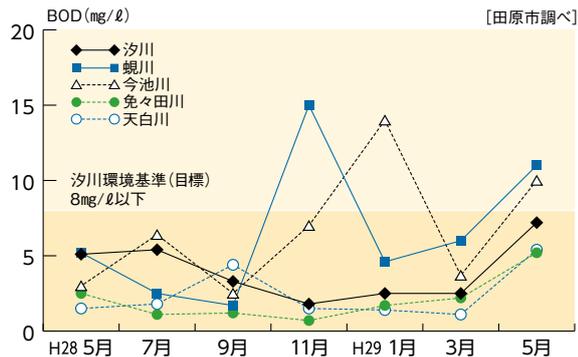
▶環境政策課 ☎ 23-3541



▲サワガニ

●市内5河川の水質検査結果

川をきれいに保つためできることから始めましょう。



●市内のもやせごみ発生量

田原市のごみの現状をみなさんにお知らせしていきます。

